

舟屋



《第2号》
令和2年、6月

社会で自立できる力を育てる

新年度がスタートしてから早3ヶ月が過ぎました。その間、新型コロナウイルス感染症による在宅学習期間を経て、少しずつ落ち着いた学校生活を取り戻しつつあります。2年生は、学習を中心に、3年生は、自分の将来を見据えながら学校生活に取り組んでいます。4年生は、勤労体験学習先で、それぞれの仕事に汗を流しています。6月16日から18日には、第1学期中間考査が実施されました。進級してから初めて学ぶ科目もあり、どの生徒も試験対策に力をいれていました。また、総合的な探究学習の時間に、各学年で図書を活用した探究学習を行っています。一年間を通して地元の農産物を使用した学習や地域と連携した学習を進め、伊根で学ぶ高校生として、生徒一人一人が社会で生き抜く力を身に付けていきます。



進路学習

6月12日に第1回進路講演会を開催しました。「高校生の挑戦“高チャレ”」を演題に株式会社C OFFISO高校支援事業部 永田 桜智子様にご講演をお願いしました。就職活動のスケジュールや就職と進学の違い、正社員とフリーターの違いを学び、ライフワークシートを用いて自己分析しました。



清掃活動

6月5日、地域清掃ボランティアに取り組みました。地域のゴミを拾う活動を通して、地域の環境の美化および保全に協力しました。すれちがう地域の方々とあいさつをするなどふれあい活動を通して、社会貢献の大切さを学んだ一日となりました。

